

With You さいたま

# 女性防災 フォーラム

東日本大震災や熊本地震では、避難所での女性の視点不足による様々な課題が明らかになりました。

近年相次いでいる自然災害に備え、地域で取り組むべきことは何か。東日本大震災発災直後から、男女共同参画の視点で取組を行ってきた講師とともに考えます。

地域防災の取組の参考になる講座です。

ご参加お待ちしています。

定員  
80人

参加費  
無料

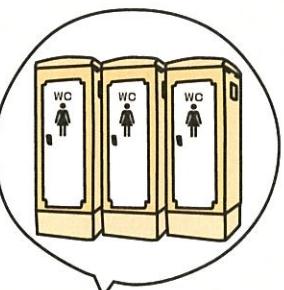
保育  
あり

平成30年

9/15(土)

13:30~16:00

会場 埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま)



… 講 演 … 13:30~14:30

男女共同参画の視点から地域防災を考える  
～東日本大震災での女性相談支援の経験から～

講 師

にわ

あさこ

丹羽 麻子さん

(国立女性教育会館事業課専門職員)

プロフィール / 2003年より男女共同参画センター等で女性のためのトレーニングや相談事業に関わる。2011年から2年間福島県郡山市に在住、内閣府「女性のための電話相談ふくしま」拠点運営を担当。2013~2016年、復興庁男女共同参画班政策調査官。その後、女性労働協会を経て、現職。NPO法人日本フェミニストカウンセリング学会認定フェミニストカウンセラー。



… 事例発表 … 14:40~15:00

地域の防災力を高めるための取組  
さいたま市防災アドバイザー南区協議会

… グループワーク … 15:00~16:00

地域でどんなことに取り組めるのか、  
具体的に考えます



# 「女性防災フォーラム」パネル展

埼玉県マスコット  
「さいたまっちゃん」

平成30年

9/1(土) ~ 19(水)

With You さいたま  
交流コーナー(4階)

当センター作成のパネル「“わたし”の防災対策」のほか  
防災関連資料も展示します。

男女共同参画の視点で考える  
“わたしの”防災対策

1

地震、台風など災害時には、自然現象の規模とともに、受け止める私たちの社会のあり方が、被害の大きさを変えています。大切な命を守り、被害を少しでも減らすために、日ごろからできることを考えてみましょう。

~日ごろできないことは災害時にもできない!~

男女が共に支えあう地域づくりをすすめよう!

2

■ 地域防災計画の作成、修正に男女共同参画の視点を反映する。  
 ■ 女性用品や乳幼児用品を備蓄するとともに、災害発生時に速やかに調達・輸送できるように関連団体等と連携する。  
 ■ 性別、年齢、障害の有無、国籍等にかかわらず、多様な住民が自主的に考える場をつくる。  
 ■ 自主防災組織における女性の参画をすすめるとともに、意思決定の場に複数の女性が含まれるようにする。  
 ■ 地方防災会議における女性委員の割合を高める。

[現状実] 埼玉県: 8.7% / 市町村: 9.9% / 女性委員の人の町村: 5市町  
※出典: 埼玉県「平成25年度版男女共同参画に関する年次報告書」

9

**大震災に見る**

### 男女で違う被災経験

主導的立場の女性が少なく、発言力を持ちにくい

災害時には日常の課題が浮き彫りになるのは

女性の家事や育児、介護労働の負担が増大する

保育・福祉・医療サービスの機能低下により家族ケアが増大し、炊き出しは女性という性別役割意識により地域ケアの負担が女性に集中した。

DVや女性・子供への暴力が増加する  
■ DV(ドメスティックバイオレンス): 配偶者の暴力

DVや性暴力などの多様な暴力が発生した。  
特に性暴力に関しては子供も対象になり、女性は幅広い年齢層で被害にあった。

生活の再建は男性よりも遅れがちになる  
■ 仕事復帰・事業の再開・再就職・居住の確保など

非正規雇用者は女性が多く解雇のリスクが高い。  
子供の預け先の不足から働きに出にくいや況にもあつた。

東日本大震災女性支援ネットワーク 2013 「男女共同参画の視点で実践する災害対策」参考  
一部の責任ある立場の男性に負担が集中した。  
また仮設住宅での「難船死の釣り」が男性化であり、特に50代60代の男性の割合が高かった。

東戸市派遣士会 1997 「阪神・淡路大震災と応急救援住宅・被災者生活と復興」 P.22.23より引用

※戸田市派遣士会 1997 「阪神・淡路大震災と応急救援住宅・被災者生活と復興」 P.22.23より引用

8

※With You さいたま情報ライブラリー内には、「災害と防災を知るための資料コーナー」が設置されています。

**申込み方法**

電話・FAX・電子メール(m013111f@pref.saitama.lg.jp)  
電子申請(ホームページ)で、

- ① 講座名「女性防災フォーラム」
- ② 氏名(ふりがな)
- ③ 住所(市町村名、さいたま市の方は区まで)
- ④ 連絡先電話番号
- ⑤ 保育希望の有無

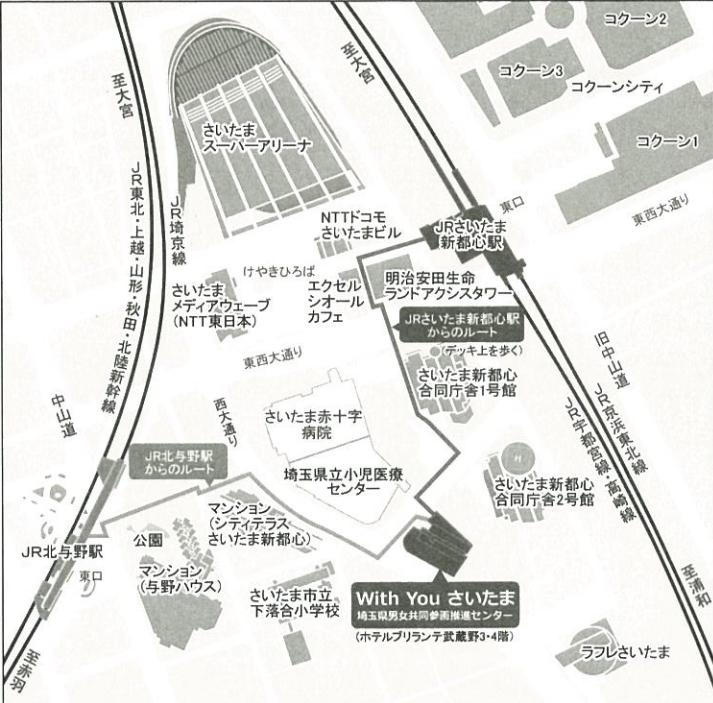
①~⑤を明記の上、お申込みください。

**保育について**

6ヶ月以上の未就学のお子様をお預かりします。

保育料: お子様一人につき300円  
定員: 15名(申込順)  
保育申込締切: 9月7日(金)

申込時にお子様の名前(ふりがな)、年齢(月齢)、アレルギーの有無をお知らせください。



申込み・問合せ先

埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)

電話 048-601-3111 FAX 048-600-3802 E-mail m013111f@pref.saitama.lg.jp

ホームページ With You さいたま

検索

※お預かりした個人情報は、本講座の運営目的のためだけに使用し、他の目的で使用することはありません。

